

勝山の玄関に恐竜!?

恐竜ランドマーク設置事業委託料として3000万円が計上された。市民の強い要望から、中部縦貫自動車道勝山ICの出入り口の山壁に恐竜のランドマークを設置する。

委員からは、イメージ図がない状態では判断しかねる、ホワイトザウルスのような立体でなければインパクトに欠けるのではないかなどの意見があがった。

理事者からは、立体は来訪者から見て後ろが見えず考えていないが、プロポーザル方式で募集するデザインにより判断すると述べ、恐竜王国の入り口に相応しいものにする旨を話した。



恐竜ランドマークの設置予定箇所
(恐竜イラスト部分)

常任委員会報告

● 総務文教厚生委員会

◆ 勝山市税条例の一部改正について

子育て世帯の経済的負担軽減の観点から、国・県・市の公費によって、未就学児の均等割保険税を軽減する旨の説明がありました。

委員からは、子育て支援の一環としての事業として理解できるが、中学・高校生までも範囲を伸ばせないかとの意見があり、理事者からは、国や県に要望しているが、さらに粘り強くしていきたい旨の回答がありました。

◆ まちづくり会館の設置及び管理に関する条例の制定について

令和4年度より勝山地区全体の持続的な活性化を目指すまちづくり活動の拠点施設として、8地区のまちづくり会館の提案が提出されました。特徴は利用制限の緩和（地域づくりにつながる有償物販など）や生涯学習以外に福祉、防災、健康など分野を問わず活動できるなどの趣旨説明がありました。

委員からは、地域内のことを自ら決定し、実行する組織と言いながら、地域に任せっきりで丸投

審査の結果、議案38件について全て可決し、陳情2件を不採択としました。

げの感がある。実質活動できるか不安等の意見があり、理事者からは、運営は市直営で今までどおりで、人的サポートも行うので安心してほしいとの回答がありました。

◆ 中学校を勝山高校敷地内に建設することに反対する陳情書について

陳情書の趣旨が予算に関するもので付託先は予算委員会ですが、これまで中学校再編については当委員会で議論してきたため、陳情の予備審査という形で行いました。

本定例会では、6人の議員から中学校再編について一般質問があり、いろいろな議論がありましたので、①県教育委員会からの本計画（案）に対する意見についての回答、②全国における県立高校・市町立中学校併設事例、③秋田市御所野学院についての3点について説明を求めました。

委員からは、県教委とのやり取りや併設・連携の意味等の意見があり、理事者からは、書面回答や説明会等でこれまでも説明してきた本計画（案）の併設、連携の意味の説明がありました。